



中学校生活 Q&A



※今年度あった質問事項には★印を付けています。

交友関係

- 友達が作れるか心配。
- 人間関係（上下関係、友人関係）などについて不安がある。
- 他の小学校の友達と一緒にになり、人数もクラスも増えるので心配。
- ★ 仲良しの子と同じクラスになれるのか不安がある。

→ いろいろな小学校から多くの仲間が集まります。また、中学生は思春期と呼ばれ、心身ともに大きく変化する時期になります。出会いや変化に戸惑いや不安もあるかもしれませんが、仲間や家族、地域の方、先生方と一緒に困難も乗り越え、一回りも二回りもたくましく成長した姿で川下中学校を卒業してほしいと思います。よりよい学校生活を一緒につくっていきましょう。また、先輩、後輩の関係で不安なこともあるかもしれませんが、在校生は皆さんの入学を楽しみに待っています。ただし、目上の人に対して礼儀をわきまえた言動や行動も必要になります。

- ★ いじめや人間関係（孤立しないか）が不安。
- ★ いじめとか、素行が悪くならないかとか色々と心配。

→ 生徒全員が安心・安全な学校生活を送るよう努めていきます。担任や保健室の先生、部活動顧問など、相談しやすい先生に声をかけてください。また毎週1回の学校生活アンケートも行いますので、心配なことがあったら遠慮なく伝えて下さい。先生達も皆さんの近くで見守り、早期の対応で皆さんが安心できるようにしていきたいと思います。

- ★ 日本語があまり上手ではなく、読み書きに不安が残るので、色々と心配があります。

→ 川下中学校には日本語指導教室があります。先輩の中にも日本語が得意ではないという人もいましたが、そこで勉強し、とても上手になった人もいます。また定期テストの際も、配慮ができる可能性があります。心配な事は随時相談しながら進めたいと思います。安心して入学してください。

- 保護者として、比較的自由な小学校の雰囲気から、規律を求められる中学校に入学するにあたり、子どもの戸惑いにどう対応したらよいか迷う。

- ★ 環境になじめるか不安。

→ 多くの新生が様々な不安を抱えて入学してくること、学校生活を過ごす中で不安に思うことが出てくるのが予想されます。担任をはじめ、学年部の先生を中心に生徒一人一人の思いに寄り添いたいと思います。また、保健室の先生やスクールカウンセラーの先生も話を聞いてくださいます。保護者の方も、まずは担任まで気軽にご連絡ください。

学習面

- ・ 中学校の勉強方法について知りたいです。

→ 学力は毎日の積み重ねにより身に付くものです。そのために、次の3点に留意してください。
①授業では積極的に発表する。②毎日家庭学習をする。③テスト期間中は家庭学習を工夫する。
詳しくは入学後に配付される生活ノートの中に書いてある内容を参考にしてください。また、わからないことは、どんどん先生に質問したり、友達同士で教え合ったりして、そのままにしておかないようにしてください。

★ 勉強が難しくなるのでついていけるかどうか心配。

- ・ 勉強が分からなくなったら個人で教えてもらえますか。
- ・ 英語や数学の学習はどう変わりますか。
- ・ テストで順位が出ることが心配。

→ 学習内容は小学校に比べて確かに難しくなります。授業を中心に、予習や復習を行いましょう。
また、2・3年生の先輩の中には、休み時間に個人的に教科担当の先生に質問する生徒もいます。
テスト前は、部活動も中止になり、放課後の学習会を行うこともあります。テストの順位については、あくまで自分の学習への励みにするものとして、同じ学年の仲間と切磋琢磨して学力を伸ばしてほしいと思います。
→ 数学は、算数で学習したことをもとに0より小さい数（-マイナス）の計算問題が入ってくるなど少し高度な内容について学習します。また、英語については、小学校でも学習していると思いますが、話したり活動したりすることに加えて、単語や英文を書くことも増えてきます。春休みには小学校で学んだ基本的な内容を復習するなどして中学校での勉強に備えてください。

- ・ 1年生と2年生では授業をする先生は替わるのか。

→ 授業ごとに担当する先生は替わります。同じ1年生でも学級によって担当する先生が違う場合もあります。もちろん、学習内容は一緒ですので安心して勉学に励んでください。

- ・ 小学校と中学校の生活ではどのようなことが変わりますか。

→ 大きく変わるのがやはり授業です。1時間の授業時間は50分と小学校の時よりも5分長くなります。また、学習内容も徐々に難しくなり、学ぶ量も多くなります。教科ごとに先生が替わり専門的に学習します。

- ・ テスト前の教科書の持ち帰りの量が多く、不安である。

→ 普段は、教科書類を教室に保管し、家庭学習等に必要なもののみ持って帰っています。テスト前は必ずテスト勉強の計画を立てる時間が設けられていますので、土日やテスト当日に向けて、計画的に持ち帰り、学習を進めることを学校として指導していきます。

- ・ タブレットの持ち帰りについて。保護者としては、学習以外の目的で使用する事が多いため、持ち帰ってほしくない。

→ 学習用タブレットですので、学習目的で使用するよう中学校でも説明します。情報モラル、情報セキュリティについて、講師を招いての講演や日頃の関わりの中での指導をしています。御家庭でも中学生らしいよりよい使い方について、一緒に考えていただけると幸いです。また、持ち帰りについては、生徒会を中心にルールづくりをしています。

生活面

- ・ 髪は1つにくくった後、お団子ヘアでも良いのか？
- ・ 女の子の髪型ですが、癖毛のため1つか2つに束ねるときに三つ編みや編み込みにしても大丈夫でしょうか（束ねるだけだと、髪が広がるため）。

→ 髪型については、進路選択の面接の際に適した「中学生らしい髪型」を常日頃から意識するようにしましょう。生徒の皆さんが、中学校3年生になって高校入試に臨む時に、慌てず困らないように、先生方は日頃から声掛けをしています。

- ・ 給食について、量を減らすことはできますか。
- ・ 給食時間はどのくらいですか。量が増えると聞いたので時間内に食べきれるか不安です。
- ・ 別室で給食を食べることは可能か。

→ 基本的には均等に注ぎ分けます。その後、各自の体調等に合わせて主食や主菜で量の調節をしてください。心配な人は、入学後に担任の先生へ相談してください。

→ 給食時間は、準備時間を含めて40分間です。4時間目終了後、手際よく給食の準備をして、給食を食べる時間を十分に確保できるように心がけましょう。

→ 給食を食べる場所は、教室を基本としています。ただし、状況に応じて対応できる場合がありますので、担任にご相談ください。

文房具

- ・ セカンドバックは入学後に準備するのでしょうか。

→ 令和4年度からファーストバックがリニューアルして、大きくなりました。部活動によっては、部活動単位でカバンを購入する部もあります。これらのことからセカンドバックについては、必要な場合のみ、入学後に購入されることをお勧めしています。

- ・ 連絡袋は要りますか。

→ 次の日の日課や準備物等を記入する連絡帳が中学校では生活ノートというものになります。また、連絡袋についても配付される可能性（学年毎に異なる）がありますので、必要に応じて入学後に購入されることをお勧めします。

- ・ 文房具にきまりはありますか。
- ・ シャーペンは中学校ではいいのか。鉛筆も持って行った方がいいのか。

→ 日頃はシャーペンでも鉛筆でも結構です。ただし、美術の授業やテストでは鉛筆を利用することもありますので、両方準備しておくことをおすすめします。その他にボールペン、赤ペンなど色ペン2種類ぐらい、ネームペン、定規、コンパスなどが必要です。デザインに決まりはありませんが、学習に集中できるものを準備してください。

- 授業で使うノートはどんなものが良いですか。

→ 授業で使うノートは入学後各教科の授業で話があるので、それから購入しましょう。

- 小学校で使った学習用品は使いますか。

→ 裁縫道具、習字道具は中学校でも使います。絵の具セットは使わずデザインセットを購入することになります。彫刻刀は中学校にあるものを使用します。

- 委員会活動はいつからあるのか。

→ 4月始めに、1年生から3年生まで全クラスから男女各1名が、各委員会に参加することになります。委員長を中心に、ぜひ積極的に活動してください。

服装等

- ★ 制服はいつまでに購入すればよいのか。

→ 小学校から配付されている《令和7年度用販売店一覧》をご参照ください。

- 旧制服の開襟シャツはブレザーの下に着用してもよいのか。

→ 構いません。令和6年度から令和8年度入学生までは新旧制服の移行期間で、新旧の制服を組み合わせて着用することができます。

- 令和4年度入学生（令和6年度新3年生）から学校指定の通学用力バンが変更されたが、兄弟が使っていた旧通学用力バン（令和3年度以前のもの）を使用してもよいのか。
- 体操服や開襟シャツ等がお下がりでネーム色が違うがそのまま使用してもいいのか。

→ 使っていただいて構いません。

- 給食当番の時に着用するエプロン・帽子・マスクですが、感染症対策で毎日マスクを装着しています。登校時に装着しているマスクとは別に給食当番用のマスクが必要でしょうか。

→ 多くの生徒が登校時に装着しているマスクで給食当番を実施しています。気になるようであれば、通常時と給食当番時用で使い分けていただいても構いません。

- ★ ハーフパンツは常時制服の下に着用するのか。
- ★ 猛暑の時期でも、ハーフパンツの着用をせざるをえないのか。

→ 着用を定めてはいませんが、ほとんどの生徒がハーフパンツを常時着用しています。校舎内での更衣室の設置については、現在検討しています。

→ 夏期は、教室内でエアコンの作動をしています。また、登下校時は体操服のみでの登校を許可しています。ただし、制服を忘れないように注意してください。

- 給食について、箸やナフキンなど準備するものがあるのか。

→ 給食センターで準備していただきますので、個人が準備するものは特にありません。ただし、給食当番の時に着用するエプロン・帽子・マスクは各自で準備してください。

- 通学用のスニーカーは学校指定のものがあるか。白ならどのメーカーでもいいのか。
- 靴が白でなくてはならない理由は何か。白は汚れが目立つので。

→ 「体育の授業に適した白の紐付きの運動靴」としています。この範囲の中であれば、メーカー等の指定はありません。

→ 体育でグラウンドを使用して土がつくことを考えると、現状では白の方が適切であるとしています。ただし、制服が変わることもあり、服装等の規定についても生徒総会などで生徒達が検討していけるとよいと考えています。

- 体育で使う水着に決まりはありますか。

→ 小学校で使用していたものでかまいません。水着の色は、黒または紺色系でプリントなど柄のないものにしましょう。キャップやゴーグルに、色や形の指定はありません。詳しくは入学後体育の授業で説明があります。

部活動

- 部活動の加入は必須か。

→ 部活動への加入は任意です。

- 部活動と勉強の両立ができるか心配。

→ 慣れるまでは生活のリズムをつかむのが大変だと思います。まずは、春休み中に早寝早起きなどのよい生活習慣を身に付けてください。また、部活動が本格的に始まるのは4月末からです。それまでに、川下中学校での学校生活のリズムをつかんでほしいと思います。その後も、早めに宿題等の学習に取り組み、翌日に備えてしっかりと睡眠をとるようにしてください。ぜひ、勉強と部活動を両立させて、充実した学校生活を送ってほしいと思います。

→ 最初は誰でも不安な気持ちを抱いています。しかし川下中学校には頼れる先生や先輩、そして同級生の仲間たちがたくさんいます。不安なときは周りに相談しながら一緒に頑張りましょう。

- ・ 今まで特にスポーツをしていないので運動部について行けるかどうか不安。
- ・ 興味がある部活動はあるけど、やったことがないので不安。

→ どの部活動も初心者でも大丈夫なように練習計画を立てています。不安があるかもしれませんが、自分の興味や関心によって選択し、スポーツや文化的活動に親しんでほしいと思います。

- ・ 部活動で朝は何時ぐらいから始まり、終了時刻は何時ぐらいですか。
- ・ 校外で活動する部活動は、時間の延長があるのですか。

→ 朝練習は実施している部と実施していない部があります。活動時間は 7:30～7:55 とし、7:15 より早く登校しないことになっています。活動の終了については、ゆとりをもって下校できるように片付けやミーティングを行うため、総下校完了時刻の 15 分前をめどに活動を終了します。総下校完了時刻は 岩国市で、地域移行に向けて、地域の新しい活動機会の創出に当たり、学校部活動を段階的・計画的に縮小していくために各学校の総下校時間を早めます。

令和7年度：17時00分 令和8年度：16時45分

詳しい情報は、岩国市役所ホームページ小中学校ポータルサイトをご覧ください。

朝練習の有無や土日の活動については、正式入部までに顧問の先生に相談してください。

→ 学校外での活動を行う場合も、最終下校時刻は変わりません。

- ・ 部活動の練習は、長期の休みや週末などはどれくらいあるのか。いつ分かるのか。
- ・ テスト週間に部活動はあるのか。

→ 全体としては「川下中学校部活動運営方針」（本校HPに掲載）に則って運営されますので、休養日については「週あたり2日（平日1日、週末1日）以上の休養日を設ける」こととし、「長期休業中は、ある程度長期の休養期間を設ける（盆休み、年末年始の休みなど）」こととなっています。活動予定は、各部で示す練習計画表でお伝えします。

→ 定期テスト前は、全部活動が中止になる期間があります。中間テストは6日間、期末テスト・学年末テストは9日間です。

- ・ 部活動に必要な準備物を知りたい。

→ 入学後に新入生オリエンテーションを行います。その際に各部の説明を行います。正式入部は4月下旬の予定ですが、予め準備しておくものではありません。また、競技や用具によっては規格が定められたものもありますのでご注意下さい。

- ・ 部活動入部までの流れを教えてください。
- ・ 部活動の体験入部は1つだけなのか。

→ 具体的には、①部活紹介→②部活見学→③仮入部→④正式入部（4月下旬）となります。まず、入学後すぐに各部活動の紹介の時間があります。キャプテンを中心に活動内容を説明します。3年間続けようと思う部活動を選んでください。

→ 入学の翌週から、見学日を2日程度、仮入部（体験）を3日程度経て、4月末に正式入部となります。仮入部期間中は、担任や顧問に申し出をして、複数の部活動へ参加することも可能です。

- ・ 部活動を途中で変えることはできるのか。

→ できるだけ、最初に決めた部活動で引退まで頑張ってもらいたいと考えています。そのためにも、入部の前の部活見学・仮入部の際にしっかりと見て、体験して自分自身で決めてもらいたいと思っています。しかし、どうしても継続することが難しくなることもあります。その時には、すぐに担任・顧問へ相談してください。

- ・ 部活動で遠方への送迎は多いですか。
- ・ 部活動における保護者の負担、関わりはどの程度か。

→ 部活動によって異なります。正式入部までに顧問の先生に相談してください。多くの部で、校外での大会に参加する場合の送迎や、昼食の弁当の準備などをお願いする場合があります。

- ・ 部活動で専門的な指導は受けられるのか。

→ 部活動は、学校教育活動の一環として、教職員の指導の下に、生徒が自発的・自主的に活動するものです。競技力の向上を目指す場合は、教職員の指導が難しい場面もありますが、生徒の意欲的な活動を支え、充実した時間となるよう支援していきます。

- ・ 1,2年後に部活動がなくなると聞いたのですが、詳しく知りたいです。

→ 現在、国・都道府県・市町村において、様々な審議が行われている最中です。ただ、地域に徐々に移行する方向で話がまとまりあるのは事実です。詳しい事や具体的な動きが分かり次第、随時、お知らせしていきたいと考えています。

★ R8 年度に部活動は、完全に外部委託すると聞いて、外部で集中して全力でやらせてあげたいと思うのですが、校内での評価も変わってくるのか。

→ 岩国市は地域の受け皿となるクラブチームが存在する競技から随時移行していく予定ですが、地域での受け入れが整わない部活動の種目については、当面の間（～R8年度末まで、R9年以降は未定）、スポーツ・文化芸術活動の機会を保障する場として継続されます。

外部で活動する生徒についても担任と中心に応援していきます。大会で優秀な成績を収めたときは、ぜひ教えてください。

- ・ 部活動の種類が少なく、「やりたい」「自分に合う」と思うものがない。

→ ここ数年で、部活動に参加せず、地域のクラブや習い事等に参加する生徒も急激に増えていきます。全国的にも学校から地域への移行が進んでいます。また、入部の際はしっかり考え、3年間続けられる活動を選択してください。入部後は、顧問の先生や仲間と一緒に充実した活動をつくっていきましょう。

- ・ 部活動とクラブチームを両立したいと考えているが可能か。

→ 川下中学校部活動運営方針では、「令和5年度より、部活動に新規加入（入部・転部）する生徒の中で、クラブチーム等の地域スポーツ団体に加入している生徒については、部活動を最優先することとする。」としています。

＜加入可能な条件＞

- ①稽古や練習が夜で平日の練習や休日の練習、大会やコンクールに参加できる。
- ②部活動の日程を最優先できる。

＜加入できない条件＞ 以下に当てはまる場合は、部活動に加入することはできません。

- ① 平日の○曜日は、クラブチームの活動があるため、部活動に参加できない。
- ② 休日は、クラブチームの活動があるため、部活動に参加できないことがある。
- ③ 不定期に練習が入るので、クラブチームを優先して、部活動の練習を休むことがある。

詳細は、仮入学で配布予定の資料「地域スポーツ団体やクラブチームに所属している生徒の部活動参加について」を御確認ください。不明な点は、入学後、部活動担当教員までお問い合わせください。

- ・ 部活に入れなくても、放課後に学校でトレーニングすることは可能か。

→ 放課後の活動は、部活動や委員会などの用事がある生徒のみが活動するために残ります。したがって、用事のない生徒は下校となりますので、そういった活動はできません。

自転車

- ・ 自転車通学の自転車に決まりはありますか。
- ・ 部活動などで学校に行くときに自転車を利用していいのですか。

→ 自分の身体にあった大きさの自転車で、安全のため必ずヘルメットを使用してください。ヘルメットは、色や形に指定はなく「標準的なもの」とします。また、ライトや反射材、ベル、荷物を入れるためのカゴを前に付けてください。カゴに指定は特にありません。なお、ロードバイクやマウンテンバイクなど高価な自転車は使用しないようにしましょう。自転車通学生は、入学式の日

に説明があります。自転車点検で許可を得た後、自転車で通学できるようになります。

→ 通常の登校と同じ方法で登校するようになります。大会や練習試合等で近隣の活動場所へ現地集合することがあります。その際は、ヘルメットを着用した上で、安全に気をつけて自転車を利用することもあります。

- ・ 部活動の関係で自転車が許可されるのはいつからか。

→ 部活動に正式に加入した後、他の自転車通学生と同様の自転車点検を行います。その後、学校外の活動にも参加するようになります。

校納金・その他

- ・ 親が担任の先生に相談事で特別に連絡をとりたい場合の方法や電話の対応をしていただきやすい時間帯があれば教えてほしい。

→ 日によって日程が異なりますので、特定の時間帯というのはございません。ですが、担任だけでなく、学年部・教育相談担当・養護教諭等、学校全体がチームとなって組織的な対応をしております。何か相談事がありましたら、日中学校にご連絡をいただけたらと思います。

- ・ 毎月の校納金について、引き落とし日や金額の予定表はいただけるのか。

→ 引き落とし日は、毎月27日を基本としています。入学後、速やかに金額のご案内をいたします。

- ・ 参観日はどの程度のペースであるのか。

→ 通常に教育活動を行える状態であれば、4月入学式、5月育友会総会、6月自由参観週間、7月保護者懇談会のように、毎月1回程度ご来校いただける機会を設定しております。